

早島町議会だより

平成27年9月1日

第49号

発行 早島町議会
〒701-0303 岡山県瀬戸郡早島町前湯 360-1
TEL (086) 482-2608
FAX (086) 482-4058
編集 議会広報特別委員会



今年の中学校体育会

主な内容

6月定例議会概要	2P
総務厚生常任委員会	3P
建設文教常任委員会・小池議長議長会会長就任	4P
ここが聞きたい！一般質問	5～13P
自治会訪問	14～15P
新人職員紹介・編集後記	16P

中戸町長、次期町長選挙に不出馬を表明

6月定例会は6月11日から17日までの会期で開かれ、専決処分承認など14議案を可決しました。

議案審議の主なもの

◆地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令等が平成27年4月1日から施行されることから、議会を招集する時間的余裕がないので町長が専決処分を行い、その承認を議会に求める議案4件。

- 町税条例等の一部を改正する条例「ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設」「軽自動車税の税率引き上げの延期とグリーン化特例の導入」等の改正。
- 早島町国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険税の「課税限度額の変更」と「軽減措置の拡充」を行う改正。
- 早島町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国の法律改正に伴う引用条文の条すれの改正。

●早島町介護保険条例の一部を改正する条例

平成27年度以降の介護保険料のうち、低所得者に対する介護保険料の一部を減額する改正。

◆「教育のまち・早島」宣言

平成25年に策定した「早島町学校教育ビジョン」のもと内外に対し「教育のまち・早島」をアピールするもの。

◆町営住宅噂島団地2工区B1・B2棟建築工事請負契約

指名競争入札により、株式会社まつもとコーポレーションと2億844万円で請負契約を締結。

◆早島町職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

休職期間中の給与及び勤務1時間当たりの給与額は地域手当を加えて算出する。

◆早島町立留守家庭児童会条例の一部を改正する条例

定員を150名から180名に改めるとともに、延長保育にかかわる保育料の納期を詳細に定める。

◆平成27年度早島町一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ3377万5千円を追加して歳入歳出予算の総額を51億2677万5千円とする。

(歳出の主なもの)

●臨時福祉給付補助金

1080万円
昨年度に引き続き臨時福祉給付金を給付するもの。

●子育て世帯臨時特例給付補助金

588万円
昨年度に引き続き子育て世帯臨時特例給付金を給付するもの。

●設計委託料

111万3千円
小学校の食器洗浄機・乾燥機の更新のための設計委託料。

◆平成27年度早島町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算

歳入歳出にそれぞれ21万3千円を追加。

◆平成27年度早島町公共下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ1053万4千円を追加。

◆平成27年度早島町水道事業会計補正予算

職員給与費を583万9千円減額。他会計補助金14万円減額。

追加議事

6月17日追加議案として、八木茂君の議員辞職願に関する議案が提出され、全会一致で承認しました。

人事案件

本町人権擁護委員藤井千枝子氏が平成27年9月30日任期満了になることから、後任として、竹井悦子氏を推薦するものであり全会一致で承認しました。

総務厚生常任委員会に付託された5議案を原案どおり可決すべきものと決した。

議案審議の主なもの

条例改正

◆早島町職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について

Q 経費としてどのくらい増えるのか。

A 実際の経費については超勤部分なので、岡山県が負担をしてくれるが、一例を言うと50円ぐらいのプラスになる。

◆早島町立留守家庭児童会条例の一部を改正する条例について

Q 定員150名から180名に改めるとしているが、定員いっぱいまで利用者が増えることを想定しているのか。



改築された児童館

A 昨年児童館を改築した経緯があり、9月定例会で定員を120名を150名に増員した。今回、延長保育に係る利用の方法も改正する経緯もあり、夏休みの増加も若干見込まれることから、定員いっぱいになるとは思ってはいないが、本来の定員である180名にした。

Q 今後児童館をどういうふうを活用して、町民の需要に役立てて考えなのか。

A 今年も1年生の入所者が若干多いような状況になっている。人数が増えるようであれば、職員の確保にも努める。

Q 定員を増やすにあたって必要なのは、面積と職員の数だと思いが、職員の数は今後増やせる方向で想定していると思うが、面積としてはこれ以上まだ余裕をもって増やせる状況にあるのか。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

一般会計補正予算

◆平成27年度早島町一般会計補正予算(第1号)について

Q 放課後児童対策事業費補助金の遊具というのは何か。

A 円形のジャンゲルジムが老朽化したことにより、かわりにウッドハウスを作ったり、児童館の入り口の側溝、以前部屋を仕切ったため放送設備がない部屋があり、放送設備をつけることなど合わせて計上した。

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A 岡山県放課後児童クラブ学習支援事業実施要綱ができ、学童の宿題を見るサポーターを1人入れ、学習にも力を入れて、充実を図っていききたいと思っている。これは3年間の事業になっているので、継続では予算を計上させてい

Q 岡山県の放課後児童対策事業費補助金とは。

A あまり使っていない部屋もあるので、それを使えば210名ぐらいまでは将来的にはいける見込み。

ただきたいと思っている。7月ぐらいから夏休みずっと来ていたでけるようにしたい。

Q 子育て世帯臨時特例給付補助金で588万円であるが、何世帯を想定しているのか。

A 予算上は1960人の3千円で計上している。

Q 新しい体制になって臨時職員、派遣職員の人数は。

A 町長部局が35名で教育委員会が62名、合計97名。

Q 社会福祉総務費の電算処理委託料が100万円強になっているが何か。

A 臨時福祉給付金に係る電算委託料。

◆岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の増加及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について

◆平成27年度早島町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)について

原案どおり可決すべきものと決した。

建設文教常任委員会に付託された5議案を原案どおり可決すべきものと決した。

議案審議の主なもの

◆町営住宅噂島団地2工区B1・B2棟建築工事請負契約について



着々と建設がすすむ町営住宅噂島団地

Q 入札はどのように行われたのか。また町内業者はいるのか。

A この度の工事が2億円以上になるため、対象となるAAの業者(ゼネコン) 15社を指名したが、5社が辞退。結果10社で入札し、契約金額2億344万円で株式会社まつもとコーポレーションに決定した。町内業者については指名対象外となっている。

Q 町営住宅入居者への事前説明会のとき、間取り等の設計内容について、説明できているのか。

A 事前説明会の時点では詳細設計はできていなかった。多少の変更があることも含んで説明した。今後も十分説明をつくす。

一般会計補正予算

◆平成27年度早島町一般会計補正予算(第1号)について

Q 教育費の中の小学校費設計委託料111万3千円の詳細については資料提出求めたが、検討するには不十分。説明を求める。

A 食洗機及び食器乾燥機の改修に伴い、建屋の改修と電気配線の変更が必要となった。

Q スケジュールでは来年の夏休みに施工予定だ。まだ検討する時間が十分あるように思える。建設と施工を分離発注するのではなく、経費削減のためにも一括発注はできないのか。

A 一括発注をするケースは皆無とは言えないが、行政は設計・施工・監理を分離発注するのが原則だ。チェック&バランス機能により品質を担保する。

反対討論

● 提示された資料だけでは、判断できかねる。

● 分離発注せねばならないという理由が理解できない。

賛成討論

● 食器洗浄機がいつ壊れるかも解らないので、早急に対応すべき

である。

討論の後、採決。賛成2反対2の賛否同数となり委員長裁決により、原案どおり可決すべきものと決した。

ただし発注前、議会に対し詳細な説明をするよう求めた。

小池議長議長会会長就任

平成27年5月14日開催の岡山県町村議会議長会臨時総会で、小池宏治早島町議会議長が岡山県町村議会議長会会長に就任いたしました。

また平成27年7月16日開催の全国町村議会議長会の臨時総会で、全国町村議会議長会の理事に選出されました。





佐藤 眞治 議員

問 自治会に土のう収納庫の設置の必要性があるのでは

答 12号台風の教訓をいかした的確な対応をする

土のう収納庫の設置について

問 弁才天のポンプ場から南の排水問題で、毎年この時期になると、悩まされている土地の低い地域の冠水による災害対策についてだが、道路が冠水し始めると役場に土のうを持ってくるよう電話連絡が入ってくる。対策本部も立ち上がり、役場職員は消防団員同様手分けをして回っている。土のうの運搬とか取りに来られた町民の方々への土のうの積み込みは大変であり、十分な手助けができていない。

早島町地域防災計画風水害等対策編の中では、毎年度取水期のまえに水防資機材の点検整備を行うとしているが、自主防災組織等は内水氾濫時に迅速な応急対策が行えるよう、必要に応じ地区内に土のう等の置き場を設け、あらかじめ土のう等を整備しておくとうたっているが、その対策として町内の各自治会の必要箇所に、土の

う収納庫を設置する必要があると思うが、設置の考えはあるのか。

答 町長 平成25年に南グラウンドの北側に防災倉庫を整備し、防災機器を揃え、常時300袋の土のうを保管している。平成23年の12号台風で95戸浸水したというこの教訓をいかして、的確に対応するために、台風とか大雨の前には事前に各町内に連絡をして、必要なところには土のうを配布し、各自治会等とよく連絡をとり合いながら的確に対応していきたい。



土のう収納庫

要望 土地の低いところの自治会への設置を急いでいただき、土地の高いところの自治会は依頼のある自治会に設置するということ

で、また、組み立てなどは自治会の方や自主防災組織の方々をお願いするという方法をとっていけば、町も少しでも早く計画を進めることができるのではと考える。

児島湖の改修ができない限り、毎年この時期になると起こる問題だ。一日も早い設置をお願いしたい。

二間川筋の安全な通行ができるための対策を

問 電柱が道路の中に立ってあったり、住宅側にグリーンラインを引いて歩道のごとくしているの、歩行者や自転車も通っていたりすると、1台の通行でも電柱が非常に気になって通りにくい経験は、多くの方がされている。

川に持ち出した形の道路といいますが、歩道を、また自転車の交

通ルールが変わり中学生の通学時には川べりを通行しなければならぬ。自転車専用道路としてはどうか、三者が仕切りのない同じ道路を通行するという事は非常に危険に思われる。改修の計画はあるのか。

答 町長 これは平成19年に当時の自治会と交通安全評議員やPTA等々の皆さんが検討されたが、



通学路となっている二間川筋

非常に工法的に難しいということ、そのままになっており現在の状況ではあるが、二間川筋は中学生等々の通学道路にもなっている。自転車が左側通行しなければいけないという法律ができたので、こういった形で整備できるか少し検討する必要があると思う。

マルナカのところの交差点を、今年度に、部分的に蓋をして自転車が安全に通行できるように工事を行う。

要望 川に蓋をしまつたら、自然水利に使えないという場合があり、消火栓だけでは水利が足りないことが多分にあるので、このことは考えていただき、良い案を出してすすめていただきたい。



真鍋 和崇 議員

問 町内の緑地と希少野生生物の保護を求める

答 第二流通南部の開発計画は断念する

問 第二流通南部の緑地に植生する絶滅危惧類をはじめ、希少な動植物がまだ町内で見られる。

1つ目、これ以上生息域を消さず、意識的に残すこと。

2つ目、山林の荒廃を防ぐ対策。

3つ目、愛好家の採取等防止のため山林へ立ち入りを制限する。

町が生息調査と保護施策を、専門家や地元住民を交え検討せよ。

答 町長 総合計画の中でも重要な施策に位置。第二流通南部の開発によって希少動植物も失わ



希少動植物が多く生息する第二流通南部緑地帯

問 生涯学習課長 第二流通南部に植生する希少野生生物の町指定重要文化財に指定を検討している。現状の変更や自生地の変更には教育委員会の承認が必要となる。

れる。企業とも話した結果、同地域の開発計画は断念することのことだ。

答 生涯学習課長 第二流通南部に植生する希少野生生物の町指定重要文化財に指定を検討している。現状の変更や自生地の変更には教育委員会の承認が必要となる。

問 4月、在園児11人を含む36人の児童が保育園に入れない事態が発生。その後、町・園の努力によって在園児退園は回避されたが、待機児童は未だ24人残る。まず在園児が継続入所できるための制度改正を求める。

答 保育園在園児が継続入所できる制度の改正を

1月、国から【児童は現在利用している(保育)施設の継続利用を保証すること】と事務連絡が出ている。3月衆院厚生労働委員会質疑でも、同様の答弁があった。毎年退園が懸念される事態は、

保護者からも大きな不安が広がる。子どもの健全な成長発達を保障する観点から在園児が継続入所できる制度整備改正が必要だ。

答 町長 国から連絡は受けていたが100%の認識が無かった。

問 通達を認識していなかったということか。制度整備を行うのか。

答 副町長 正確な認識ができていなかった。在園を認めるよう制度の見直しを行う。

認可保育所の増設で待機児童の解消を求める

問 根本的な待機児童解決のための認可保育所の増設を求める。

これまでも求めてきたが、町は「待ったなしの課題として認識」早急に取り組む」と発言した。いつまでに待機児解消を行うのか目途を示せ。

答 町長 抜本的な解消に向け動いているが、詳細は言えない。

問 来年度初めに間に合うのか。

答 町長 時期が来れば話ができるが、一日も早い解消に努力する。

4年間の中戸町政を考える

問 3つの政治姿勢で考えたい。1つ目、民主的な町政をめざす

政治姿勢だ。当選すぐに、テルサの受け入れの撤回の実現を行い、1月臨時議会では「恒久平和と戦争放棄を宣言した日本国憲法のもと世界に誇れる国としてあり続けたい」と発言した。未来の町長にも貫かれるべき政治姿勢だ。

2つ目、町民福祉の向上をめざす政治姿勢だ。保育園の増設や、小児医療費の無料化拡大等、多くの子育て世代に歓迎されている。

国保の資産割の減税や後発医薬品の推奨等、改革が行われた。3つ目、町の未来に責任を持つ政治姿勢だ。第4次総合計画を改定し町の長期方針を示した。

町長の政治信念と、今後の我が町の課題について問う。

答 町長 「町政を私してはならない」との信念のもと、町民の目線に立った民主的で開かれた町政を心がけてきた。課題は総合計画そのものだと考える。

地域の高齢者の居場所づくりを

問 地域での活動を支援し、高齢者が憩える場をどう町がつくるか。

答 副町長 地域包括支援センターが行う介護者のつどいを核に認知症カフェを検討する。



古田 敬司 議員

問 道路の側溝蓋改修計画を問う

答 樽島団地411号の側溝蓋改修を複数年に分けて施工する

問 1年前に生活道路の安全確保について質問した。この1年で速度規制等交通標識が設置され大きく改善が図られている。しかし朝夕生活道路への通勤車両の進入も多く、慢性的な渋滞が発生している。

答 私たち議会はこの4月から町内28カ所自治会を訪問し、地域と語り、地域が抱える課題について意見交換を行っている。出された意見の中で樽島町営団地西側411号、宮崎375号、378号、矢尾656号においては側溝蓋が無い。そのため、交通危険箇所になっている。当局として現地を検証すべきと考える。

また定期的に地域の声を聞く中で交通マナー向上、啓発など今後の取り組みについて尋ねる。

答 町長 生活道路の改修は毎年前年度に地元の方、土木委員さんから要望をいただき、それをもとに翌年度の予算づけを行っている。交通マナーの向上・啓発につ

いては現在行っている取り組みを引き続き進めていく。

問 道路の側溝蓋改修は。

答 建設農林課長 町内各所の側溝修繕工事は発注しているが、側溝蓋の改修計画は作成していない。指摘をいただいた箇所について、まず樽島団地411号は改修延長が約200mと長い。そのため、単年度では施工できないため複数年に分けて施工する。

375、378号は地元から蓋かけの要望が無かった。流通センターから矢尾のグラウンドゴルフ場に下る交差点の所は外側線とか視線誘導標を設置することで、解消できると考える。

ふれあいの森公園の施行規則一部改正を求める

問 平成25年12月議会で火気使用の一部改正をただし、その時に当局は「一律規制することについてはいま一度実態を踏まえた検討を加えていきたい」と答弁があつ



ふれあいの森公園

た。1年半経過したが、その検討結果が示されていない。
火気使用に際して炭の残さい処理格納庫を設置するとか、水バケツを準備するとか条件を設け、規制の一部改正を求める。

しが必要と認識している。バーベキューについては場所と期間を限定して使用を認めるようにしたい。ただ、その際にはその期間中、管理人を配置するべきと思っている。

答 副町長 現行のルールを徹底することになれば複数の監視員を置く必要があるが、より多くの人に楽しんでもらえるよう見直

問 指摘にあった防火、消火に必要な準備をどこまで用意するかなど検討を行う。利用者の良識とモラルを基本とした管理のあり方をまとめていく。

答 副町長 今年度後半には新しいルールが運用できるよう急ぎたい。

8月の町長選に向けて続投はあるのか

問 町長選まであと3カ月を切った。既に態度を決められていると思うがあらためて中戸町長の去就について伺う。

答 町長 今日ただいま現在、その職を全うするには十分な気力、体力を持ち合わせているが、今年末には私も傘寿を迎える。80歳を超えてからの4年間は決して短いものではないとの認識に立ち、次期町長選挙には立候補しないという決断をした。



佐藤 智広 議員

施設管理について



18年間放置された駐輪場

問 町民から「弁才天地内の駐輪場の雨漏りを何とかできないか」という要望があったので、所管である生涯学習課長に問うと「それは、うちの所管?」という返答であった。

同施設は宮山グラウンド整備の際に設置したものであり生涯学習課所管の施設であるにもかかわらず、申し送りがされていなかったのか、約20年間、全くの放置状態であった。なぜこのようになった

管理されず放置状態の町施設
財産管理の体制を問う

答 付帯施設としての認識不足
ほかにないか確認作業をする

たのか。ほかにこうした施設はないか。また管理体制は。

答 副町長 指摘のとおり付帯施設という認識がなかった。早急に修繕をする。ほかにこうしたものがないか、確認作業を実施したい。

町の財産は普通財産と行政財産に分かれており、普通財産については総務課で、行政財産は所管の課が管理している。

問 縦割り行政の弊害ではないか。管理施設・土地等通常財産の管理（責任業務ではなく、見守り）を地域ごとにお願ひしてはどうか。そうすることで、状況を把握することができ、不要な町有地など、さまざまな監視になる。

答 副町長 検討する必要がある。意見として受けとめる。

介護予防について

問 介護予防の取り組みを推進することを目的とした介護支援ボランティア活動を行ってはどうか。

厚労省でも介護支援ボランティア活動の推進について『市町村の裁量により、地域支援事業交付金を活用して、介護支援ボランティア活動の実績に応じてポイントを交付し、実質的な保険料負担軽減等が可能』とある。

京都府八幡市では、ボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、貯まったポイントを換金できる制度を導入している。

元気な高齢者がボランティア活動を通じ、社会参加や地域貢献を行うとともに、自らの健康増進が図れる。検討はできないか。

答 副町長 元気な高齢者がの生活支援の必要な高齢者を、世代間で支え合うことができる町づくりをすることは大切だと思う。制度設計を含め、介護支援ボランティアのあり方については今後しっかりと議論していきたい。

防災行政について

問 奈良県広陵町では、防災士の養成講座を単町開催し、町内に185名もの防災士が育っている。また防災士ネットワークを発足させ、防災リーダー研修を開催しており、そこで防災士が地域の防災リーダーになっている。



日本赤十字社による「防災について」の講演

早島町でも地域防災の担い手を育成するために、単町で防災士の養成講座を開催してはどうか。

今年度防災行政無線設備整備するが、『災害に強い町づくり』を目指し、ハード整備だけでなく、ソフト整備も同時に推進してはどうか。

答 町長 防災士の認定試験は備中県民局と管内の9市町が実行委員会をつくって、年1度持ち回りで開催している。開催するには最低30人の受講者が必要で、単町開催は難しい。

問 それであれば、持ち回り分の防災士講習をぜひ早島町で開催し欲しい。検討を望む。

この他『認知症対策について』『空き家・空き地対策について』を町当局に質問し答弁を求めた。



松森京子 議員

町制120周年について

問 平成大合併の時代に、強い意志で、自主自立を貫き岡山県でも最も小さい町として、誇らしい町制を築いてきた。平成28年2月に、早島町は町制施行から120周年を迎える。町長の今の心構えを問う。

答 また、3月議会と同僚議員の質問の中で、120周年をどのように迎えるのか、に対し、町長は「平成27年度に入ったら検討委員会などを立ち上げて検討を行っていく」と答弁されている。準備期間も必要と思う。検討会は立ち上げられたのか。検討会は進んでいるのかを問う。

答 町長 平成の大合併で78市町村あったものが、27市町村に再編された。本町のように120年も長い歴史を持った自治体は他にはない。大変誇らしいことであると思っているが、110周年事業では、国会議員・県議会議員等の招

学習机の天板を拡大すること
はできないか

問 本年度中には、残りを全て交換し学習環境の向上に努める

待をして、記念講演をしている。大々的な記念事業はされていない。今回もその程度で考えている。検討委員会は立ち上げていない。

問 早島町で歴史を踏んでこられた方々に、町制120周年を形として残せたらと考える。本町のナンバーワンを公募しギネスブックの作成。また庁舎の前で、気軽に記念日撮影ができるセットを設置するなどの記念事業は考えられないか。

答 町長 意見として受ける。

婚姻届について

問 本町に婚姻届を出される方には年に何人くらいおられるのか。

答 婚姻届は役場に提出後、手元に残らない。離婚率も高い中、若い方から「特別な記念日なのでかわいらしい婚姻届の写しが欲しい」との声がある。婚姻届は責任感と、二人の絆を誓う人生のスタートだ。結婚当初のお互いの思いやりの気持ちをいつまでも忘れない

よう二人のメッセージや写真が貼れる、かわいく、おしゃれに夢と希望に満ちた大切な記念として、本町独自のオリジナル婚姻届を作成し複写式として残してはと考えるが。

答 副町長 独自の証をつくってかわいらしいものを発行している所もあるようで驚いた。本町にも書式があることを知らなかったので紹介したい。交付手数料は要るが、ご案内はしていきたい。

本町の婚姻届の受理件数平成25年度62件・26年度46件だ。

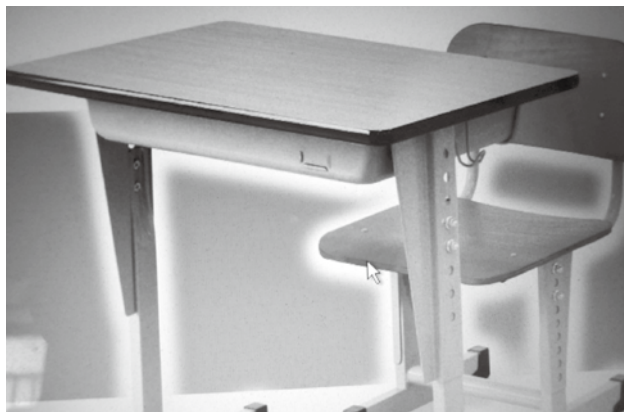
要望 色つきの、かわいらしい婚姻届を検討してもらいたい。



かわいらしい婚姻届 (イメージ)

受理証明書

小・中学校の学習机について



A4サイズの学習机

問 現在の教科書やノートは昔と違ってサイズがとでも大きくなっており、その上教材を手元に置いての授業は机が狭くて、ノートに筆記する際困難である。学習机をA4に拡大できないか

答 教育長 1999年に教科書がB5からA4に変わった。小・中学校の机の更新は現場からの要望を受けて行っているが、旧規格のものがまだ残っている。本年度中には全て、縦45センチ、横65センチのJIS規格のものに交換する。



佐藤 政文 議員

問 南グランドの今後の使用について

答 これからも、町民の健康づくりのために使用する

問 早島夏まつりや町民運動会など町民が大変よく利用している、南グランドが借地であるということが問題ではないか。この度、1千万円をかけて、グランドの土地改良をしたということは、地主さんとの借地の再契約がうまくいったということだと思う。南グランドの今後の使用について、町のお考えを示されたい。

また、別の場所に総合的な健康づくりの場の整備についてはどうか。

答 教育長 先日排水対策工事が終わった。これからも町民の皆様の健康づくりのため、活用したいと思う。

答 生涯学習課長 すでに30数年お借りしている。町民の健康づくりに重要な施設。将来的には譲っていたらいいと思う。

新しい健康づくりの場については、第4次総合計画の後期基本計画の中で検討する。場所、規模についても検討する。



南グランド

保育園の待機児童問題

問 この問題については、先ほど同僚議員が質問しているので、答弁は結構。

ただし、町民が困らないように、不断の努力を期待する。状況が表面化してからの対策では、町当局の不手際との指摘を受けて

も、しかたがないことと思う。再発防止に全力で取り組んでもらいたい。

カーシェアリングについて

問 町民のパワーをお借りして、町づくりを考えようということだ。

それは、現役を定年で退職されても、元気な方々にご協力いただき、カーシェアリングをして、高齢で移動の足に困っている人の手助けができないか。

さらに、車の運転であるならば、女性の方々にも協力をお願いできる。大学生の男女にも協力をお願いできる。

無理なく自分の自由になる時間で、人の役に立つことは、共助の精神を養ううえでも重要なことだ。町民同士の絆もできる。

すでに、仙台ではコミュニティ・カーシェアリングという活動をしている。

町民参加で活気ある町を目指してはどうか。

答 副町長 現在早島としては、高齢者の移動支援として、タクシーチケット配布、乗り合いタクシー、コミュニティバス運行などのサービスを行っている。

ボランティアによる移動支援

は、今年度、社協が福祉有償運送の立ち上げに向けて、準備をしている。

24時間テレビで福祉車両仕立ての車両を1台寄贈いただいたので、試験的に外出支援サービス事業を実施。本格化に向けて急ぎたい。

女性や大学生に関しては、新たな取り組みになる。利用料の徴収や道路運送法上の規定などクリアしないといけない問題がいくつかある。



社会福祉協議会



上空から見た早島町



八木 茂 議員

問 積極的な土地利用計画の立案を望む
答 身の丈に合った計画立案と環境整備を行う

企業誘致の推進について

問 企業誘致には用地の確保が必要となるが、町として積極的に企業進出に向けての土地利用計画を立案しているか。

また、実現に向けての工程計画はできているか。

答 町長 企業誘致をして税収を上げなければならぬが、インターチェンジ周辺の土地利用が有効にできていないので、岡山県に折衝し、土地利用形態を越えた土地利用の仕方をさせてほしいと申し入れ、都市計画法による地区計画を使って、まちづくり計画を作成した。

平成27年4月1日から柔軟な土地利用計画ができることがオープンとなり、進出したい企業が現在5社あり、この企業が出てくれればそれなりの企業誘致の実現となる。

問 企業誘致活動をより積極的に推進し、若者などの雇用の確保も必要と考えるが、具体的にどのように進めるか。

答 町長 地区計画によって早島インターチェンジ周辺は、土地利用ができるのでPRすることは絶対必要である。

また、企業誘致に当たったの優遇措置をするかは、今後考えながら、身の丈に合った計画を作成し、企業立地しやすい環境を整える必要がある。

問 流通関連企業の集積及び新産業拠点地域へ企業進出した場合、税収の増額はどれくらいになるか。

答 町長 地区計画をもって企業が次々に進出してくれば、2億円から3億円の増収につながると考える。

※住環境を保持しつつの企業誘致を!

防災行政無線の設置について

問 防災行政無線を設置しての町としての運用方法と、運用に当たったの基本設計の仕様内容をお聞かせください。

答 副町長 地震が発生したら消防庁から緊急地震速報が早島町へ伝達され、自動起動装置を通じて町内一斉に拡声放送設備で放送される。

そして、自治会等からは拡声設備附属の無線で役場へ必要な支援要請、救助要請、あるいは被害の情報を伝える。町はその情報を得て災害対策本部で初動の動きをする。

基本設計の仕様内容は、まず、屋外拡声放送による住民への災害情報の一斉伝達可能であること、次に、自動的かつ同時に一斉放送ができることであり、そして、避難場所・各地区などと無線連絡が可能であることである。

また、屋外拡声放送の整備を一体的に行い、操作性や事業費の最も効率的なものとするのである。

問 平成26年度の設計委託料予算額2630万円の内訳内容について問う。

答 副町長 平成26年度の執行済額は委託金額としては1912万円である。

実施設計の自身は屋外拡声子局の設置場所、回線構成の検討、シミュレーションなどの事前調査・電波調査及び発注仕様書や工事費の積算や総合通信局との事前調整等の設計業務である。

※高額設備です、確実に運用されることを望む!



福田 健 議員

問 「コミュニティホーム」に取り組むべきでは

答 地域の自主的な取り組みを、支援したい

問 早島町では、早島町包括ケア懇話会を中心に、地域包括ケアシステムの構築に向けての諸活動が展開されている。

同僚議員からも、地域での高齢者の居場所づくりを今後どうしていくのかという質問があったが、私は、その居場所として注目されている「コミュニティホーム」について尋ねる。

今年3月包括ケア懇話会が鳥取県南部町のコミュニティホームの現地視察をしている。それを踏まえて、今後の当町での取り組みについて、副町長の考えを示されたい。

答 副町長 鳥取県南部町の「コミュニティホーム」については、事実上は地域のコミュニティが主体となって経営している高齢者のデイケア施設と認識している。

地域包括ケアシステムの構築に向けて検討する中で具体的にこの「コミュニティホーム」を載せてはいないが、今後そうした試みに目配りが必要である。



東西町コミュニティホーム（西町の郷）

しかし、これらについては、今後、行政側から地域に向けて積極的なお願いはしないが、地域の自治会を運営している皆様からの自らの取り組みには支援を惜しまない。

29年度以降、要支援の方々介護保険給付の枠から外れるが、ある意味では地域力が試される時期にきている。

そういう中で認知症カフェ、一般的な生活支援策、デイケア、そして自治会が自治会の中で行うデイケアなどに取り組みなければなら

らない。
問 副町長は午前中、同僚議員の質問に対し、現実的、継続的にやれる施策を展開したいとの答弁をされた。

いくら良いと思われる施策でも、やる気のない地域に対し、いくら町が旗振りしてもなかなか進まない。本当に高齢化が進んで困っている地域そしてやる気のある地域にはとことん相談にのっていただきたい。

答 副町長 全く異論はない。地域の自主的な取り組みをしっかり育てる、あるいはそのところで支援を行うという姿勢を基本としていきたい。

臨時職員等の賃金について

問 3月議会でも質問したが、早島町の臨時職員等の賃金体系の明示と賃金の見直しは怎么样了するのか。

答 副町長 平成27年度当初の臨時職員数は97名となっている。

職種が多岐にわたっており、現在職種別・賃金体系別に整理している。また、資格や免許の有無、雇用内容や雇用の形態等、いくつか賃金を決める要素がある。今年度末までに全体として適正

防犯カメラの設置について

問 今年度の防犯カメラの設置場所は決めているのか。自治会が設置する場合の補助制度はどうなっているのか。

答 副町長 当初予算では直営5台、自治会等の設置補助分5台を計上している。

直営の設置場所は最終的には関連団体との協議のうえ決定する。自治会等への補助要綱はできているので、計画のある自治会は早めに申し出てほしい。

問 設置台数は増やせないのか。
答 副町長 必要であれば検討したい。

ふるさと納税制度について

問 ふるさと納税制度に対して全国の動きは活発である。当町の「ふるさと納税推進委員会」の検討状況はいかがか。返礼品として「紫苑」を使うのか。

答 副町長 今年度5回程度の委員会を開き、議員の参加も求め、当町の取り組み方を考える。「紫苑」については、生ものでも取り扱いが可能であり検討していく。



平岡 守 議員

問 選挙の投票所増設提案のその後について

答 現在は提案できていない。早急に検討し、結果を提案する

問 昨年12月に質問した選挙の投票所の増設であるが、質問時、前総務課長（選挙管理委員会事務局長）に経過と方向性は答弁いただいている。以後半年が経過する中、その後の確認をしたい。

質問はしたが、結論を得ずそのままはなつてはならないと感じているので結果を求める。

この投票所の増設について、昨年の質問以来、町民の皆様より問い合わせをいただいております。また、「ぜひ増設を」との声もいただいている。

それらは2号バイパスより北の町民の方はもちろん、南側の方々からも聞いています。

年ごとに下がる投票率に危機感を持つている町民の方が多いことも感じられる。

近年政治に対する関心度が希薄になる中、また高齢化に伴い行きたくとも行けない、そのような方々のため、重要な1票を投票していただける環境づくり、投票所



投票所の風景

の増設を要望していたが、前選挙管理委員会事務局長は定年退職され、現在、原総務課長、選挙管理委員会事務局長が就任されている。前事務局長は「選挙管理委員長には話をしている。選挙人の利便性は重要。選挙管理委員会に提案をしていく。」と答弁している。

原事務局長は引き継ぎを受けていると思うが、どのように選挙管理委員会に提案したのか、またそれら内容についてどのような意見

等、そして調整ができたのか尋ねる。

答 総務課長（選挙管理委員会事務局長） 現在のところ提案できていない。この件は引き継ぎ事項、検討事項であることは十分認識を持つている。選挙における有権者の利便性を高めて投票率を向上させることは重要なことと考えている。

町北部への投票所の増設は、新たな投票所の候補施設やその投票所に行っていたら投票区分割、投票所あたりの有権者数などを検討する必要がある。

私自身が慎重に検討した結果をまとめ選挙管理委員会に提案していく。

問 今現在、選挙管理委員会に提

案していないとのこと、12月議会に提案させていただいて半年が経過する中、いまだに提案をしていないのはどうかと思うが、ぜひ様々な角度の中、検討していただきたい。

過去より当たり前のように議論もなく今日まで1投票所であったが、人口の増加、人口分布の変化等にも現在の1投票所では対応できないと考えている。

小学校1カ所という概念を考え直し、新たな考えでお願いしたい。早急の調整を図り、実現をしていただきたい。

答 総務課長（選挙管理委員会事務局長） 早急に検討しまとめた結果をできるだけ早い段階で選挙管理委員会へ提出する。



投票所となっている早島小学校

参加 開催しています—



早島町議会では、多くの町民の皆さんより意見・要望をお聞きし、町政や議会活動に活かしていくため、議会報告会と併せて自治会訪問「議員と語ろう会」を開催しています。これまで14会場で開催し、204人が参加してくださいました。（6月28日現在）
 貴重なご意見に感謝し、今回は中間報告として、これまで町政全般や議会に対して出されたご意見等を紹介いたします。文面の制約もあり、一部は次回以降に掲載いたします。
 なお、各地域の要望等については、それぞれの自治会を通じてご報告します。

町政全般について寄せられたご意見

Q 今後、企業立地が進む中で交通渋滞や住環境への悪影響が心配される。国道北地区には倉庫ばかり建てるのか。

A 第4次総合計画において「良質な住環境の形成」が位置づけられており、地域住民との協議の中で住環境の保全、適正な土地利用を行っていきます。

Q 集中豪雨に抜本的な対策はないのか。浸水対策で六間川の水を誘導する仕組みができないか。

A 現在年間降雨量の調査中であり、調査が終了次第、具体的対策について検討を始める予定です。

Q 職員の応対マナー、挨拶、行事への出席が悪い。マナー向上アン

ケートを実施してはどうか。

Q 職員は住民からの要望に迅速にまじめに対応し、何時までにどうするか返答すべき。

Q 職員は町内をよく見ていない。（地域に出てみてほしい）

A 意見を重く受け止め、改善を強く要望してまいります。アンケートは現在も実施していますので、ぜひご意見をお寄せください。

Q 現在の防災訓練は有意義ではないのではないか。要支援者名簿の取り扱いはどうなっているのか。

A 大規模災害を想定し、より具体的な訓練が行えるよう、関係機関に要望します。要支援者名簿作成にむけてアンケートを実施しましたが、

提出が少ないため、引き続き情報の提供を呼び掛けています。

Q 災害時土嚢を各地域に配備していつてはどうか。

A 防災倉庫に300袋確保しています。各地域への配備については、保管場所等各地域で準備し要望があれば配備します。

Q 小浜の樋の交差点の信号はいつ設置されるのか。

A 現在信号機設置に伴う交差点改良のため、岡山県が用地買収の交渉中です。

Q ショッピングセンターの誘致、買い物難民の実態と対策は。

A 都市計画マスタープランに基づき、生活利便施設の意識的な立地誘導をはかります。

Q ふるさと納税の取り組み状況は。

14会場204人が —自治会訪問「議員と語ろう会」を

A 平成24年1件、25年1件、26年12件のふるさと納税がありました。町の検討委員会に議員も参加し、充実にむけて検討していきます。

Q 早島駅のバリアフリー、リニューアルをさりたい。

A 国土交通省及びJR西日本では原則(二日)乗降客3000人以上の駅から順次改修工事を行うという方針です。現在の早島駅の乗降客数は約2100人です。即改修の対象ではありませんが、引き続き町、議会が共働してバリアフリー化にむけて関係機関に働きかけます。

Q 保育園待機児童には今後どう対応するのか、たんぽぽ保育園への一般入所ができないか。

A 保育園待機児童解消に向けて一刻も早い対策を検討中です。たんぽぽ保育園については一般入所も可能ですが、現在は定員いっぱいなので状況です。

Q 介護保険料が高い。

A 介護保険法の規定により今年保険料改定が行われました。介護保険料抑制のために、介護予防事業等に積極的に取り組んでいきます。

議会活動に関するご意見・ご要望

Q 議員が町内をよく見ていない。(地域に出てほしい)

A ご意見を真摯に受け止め、より一層とりくむことを確認しました。

Q 工事完了後、現場確認をせよ。

A 予算審査特別委員会終了後に予定地調査を行い、決算審査特別委員会終了後、現地確認を行っています。今後、ご意見を受け止めより詳細な確認を行ってまいります。

Q 県議会との連携強化を。

A 町政課題に応じて連携をしていきます。

Q 議員報酬と政務活動費はどうなっているのか。

A 議員報酬は条例で定められておりHPから閲覧できます。政務活動費は早島町議会では導入していません。

訪問自治会と参加者数一覧

Aグループ			Bグループ		
月日	地区名	人数	月日	地区名	人数
5/9	金田下野	14	5/8	舟本	14
5/14	樽島	30	5/23	頓行	13
5/17	備南台	14	5/28	片田	13
5/30	ニュー早島	11	5/30	久々原	16
6/6	宮崎	10	6/13	三軒地	14
6/14	前潟下前潟	13	6/19	塩地	12
			6/20	若宮	15
			6/28	塩津	16

新入職員に 聞きました!

- ①岡山市浦安の出身で岡山市奥田に住んでいます。
- ②若者定住奨励金事業、自治会補助申請の受付の仕事をしています。
- ③王山せせらぎ公園のピオトープが好きです。
- ④困ったことがあったら、まちづくり企画課の綱島までご相談ください。



まちづくり企画課 主事
綱島 健二

- ①お住まいはどこですか？
- ②どんなお仕事をしていますか？
- ③早鳥町のここが好き!というところを教えてください。
- ④町民の皆さんへ一言!



町民課 主事
清水 涼平

- ①長津に住んでいます。
- ②町民課で環境の担当をしています。ゴミの捨て方や、動物愛護などです。
- ③ゆるびの舎の図書館です。受験勉強のときなどによく利用していました。
- ④僕たちもがんばりますので、早鳥町をより良い町にするため、ご協力をよろしくお願いします。



上下水道課 主事
川崎 敬史

- ①岡山市西大寺に生まれ、現在は北長瀬に住んでいます。
- ②上下水道課に所属しています。
- ③自然豊かなところや古き良き町並みが残っているところです。
- ④まだまだわからないこともたくさんありましたが、安全できれいな水を提供できるよう一生懸命がんばります。

- ①15歳から早鳥町に住んでいます。
- ②健康福祉課で、主に高齢者福祉です。老人クラブや敬老祝い事業を担当しています。
- ③早鳥公園です。早鳥公園から見える眺望が好きです。
- ④早鳥町をより良いところにするためにがんばっていききたいと思います。よろしくお願いします。



健康福祉課 主事
藤井 夏樹

- ①浅口市金光町に住んでいます。
- ②早鳥町教育委員会 学校教育課で指導主事をしています。
- ③緑豊かな城山公園が好きです。
- ④学校教育課では、幼稚園・小学校・中学校での「困った!」にお応えします。早鳥の未来を担う子供たちのためにがんばります。



学校教育課 指導主事
石原 知子

- ①早鳥町若宮団地に生まれ、現在も若宮に住んでいます。
- ②税務課で、国民健康保険税の担当をしています。
- ③はやしま工房が好きです。お勧めはカレーパン。
- ④精一杯業務に励み、皆様のご期待に添えるようにがんばります!



税務課 主事
廣畑 卓也



生涯学習課 主事
杉本 和也

- ①倉敷生まれ倉敷育ち倉敷在住です。自宅は早鳥と倉敷のほぼ境に位置し、信号1つで通勤しています。
- ②生涯学習課で、主に社会体育を担当しています。
- ③早鳥公園の桜が好きです。
- ④早鳥町1年生です。町をもっと知ろうと日々勉強しております。どうぞよろしくお願いします。

◆ 編集後記 ◆

楽しい夏休みも終わり、いよいよ新学期が始まります。どんな夏休みだったでしょうか。

いま地方では進学や就職を機に転出する人が転入者を上回る「社会減」が、人口減少に拍車をかけています。いかに社会減を食い止め、人を呼び込むか、各地域ではいろんな工夫を編み出し、模索しています。

我が早鳥町は、8月に町長選挙及び議員の補欠選挙が行われ新しい顔ぶれで、第4次総合計画の具体的施策に取り組みとしていきます。選挙の影響で町の政策が停滞また、後退するようなことがあってはなりません。議会としては町民皆様の声を反映させ行政としっかり議論して行く決意です。

自治会訪問では大変お忙しい中、また暑い中準備などのご協力をいただき、議員全員心から感謝致しております。多くのご質問、ご要望に少しでも丁寧に答えようと紙面作りに奮闘しています。

今後ともよろしくお願いいたします。

議会広報特別委員会